

同種造血幹細胞移植後における身体機能の改善と生命予後に関する研究

1. 研究の対象

2014 年 1 月～2020 年 7 月までに当院で初回の同種造血幹細胞移植を受けられた方

2. 研究目的・方法

同種造血幹細胞移植（移植）は難治性の血液腫瘍に対する根治的な治療法ですが、移植前処置や移植後合併症によって有害事象が強く出現する可能性があります。そのため、移植前や移植後の身体機能が低い患者では有害事象がより強く出現しやすく、生命予後が悪いことが報告されています。しかし、海外で報告されているデータは本邦の移植患者の身体機能と異なる点が多く、更なる検討が必要です。そこで、本研究では移植前および移植後 1 年間の身体機能を調査し 1) 身体機能と生命予後との関連性、2) 身体機能の規定因子について検討を加えることを目的としております。

【研究期間】

研究実施許可後から 2028 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、主病名、併存疾患、血液データ、呼吸・心機能検査、身体機能検査、移植成績等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：鈴木 昌幸

大阪国際がんセンター リハビリテーション科

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181（代表）